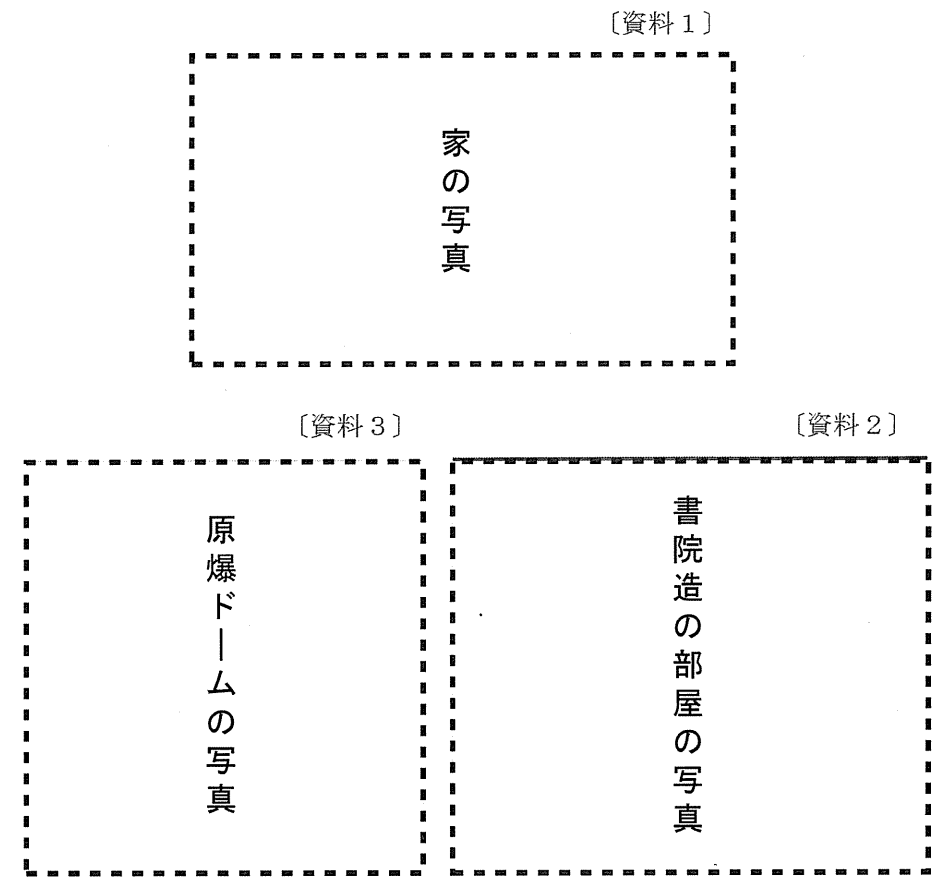


一 日本の人々の暮らしについて、各問いに答えなさい。

(一) 次の資料1～3を見て、後の各問いに答えなさい。



(1) 資料1は、沖縄で見られる伝統的な家屋です。この建物には、気候の特徴に合わせた工夫があります。どのような工夫があるか説明しなさい。

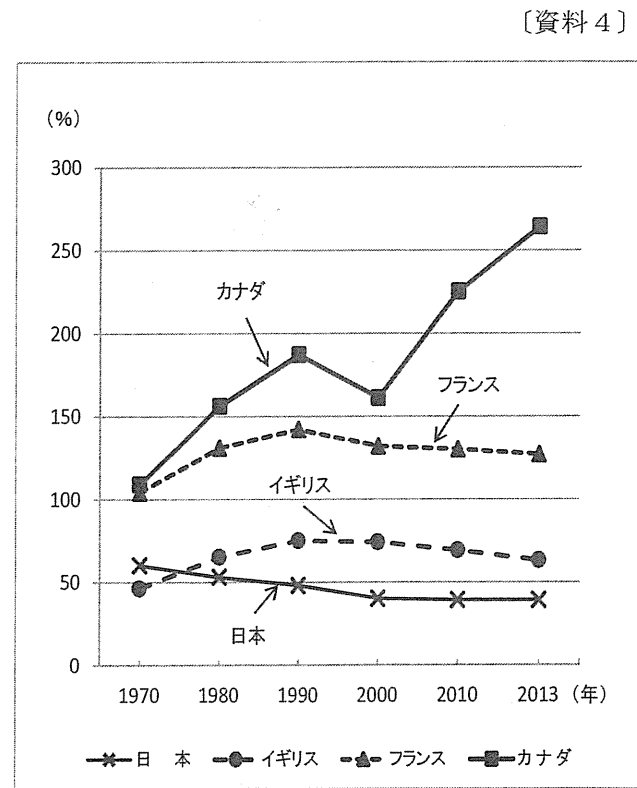
(2) 資料2は、京都の慈照寺東求堂の書院造の部屋の様子です。この部屋に見られる現在の和室との共通点を、具体的な例を挙げて説明しなさい。

(3) 資料3は、広島原爆ドームです。この建物は戦争の悲惨さを示す遺産として保存されています。この建物が被害を受けた戦争中の日本人々の暮らしの様子として適切でないものを、次のア～エから一つ選び、その記号を書きなさい。

- ア 米やしょうゆ、衣料などの生活必需品は切符制・配給制となりました。
- イ 日本国内の労働力が不足してくると、多くの朝鮮や中国の人々が強制的に連れてこられて工場や鉱山で労働させられました。
- ウ 小学校では、不適切な内容がすみで消された教科書を使って授業がおこなわれていました。
- エ 日本本土への空襲がはじまると、都市に住む小学生は空襲をさけるため、地方へ集団で避難させられました。

(二) 私たちの暮らしを支える食料生産について、次の各問いに答えなさい。

(1) 資料4は、日本、イギリス、フランス、カナダの食料自給率のうり変わりを示したものです。この資料からわかることとして正しいものを、次のア～エから一つ選び、その記号を書きなさい。



(農林水産省 平28年度「世界各国の自給率」より作成)

ア 二〇一三年の日本の食料自給率は、一九七〇年の食料自給率の3分の1以下に減少している。

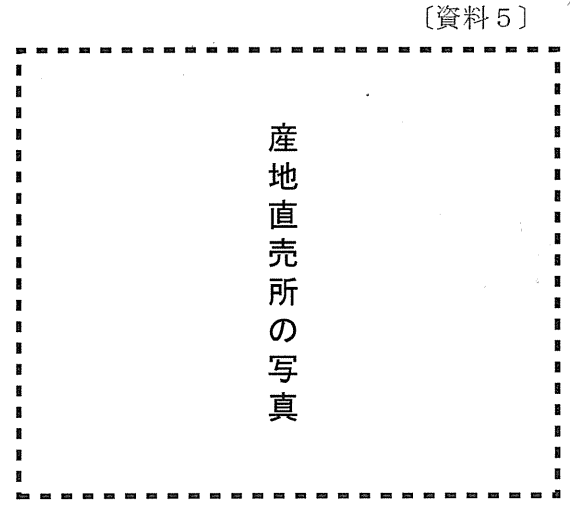
イ 一九七〇年の時点では、各国とも食料自給率一〇〇％は達成されていない。

ウ 二〇一三年の時点で、イギリスと日本は食料自給率五〇％を達成していない。

エ 四つの国の中で、一九七〇年と二〇一三年を比べて、食料自給率が減少している国は日本だけである。

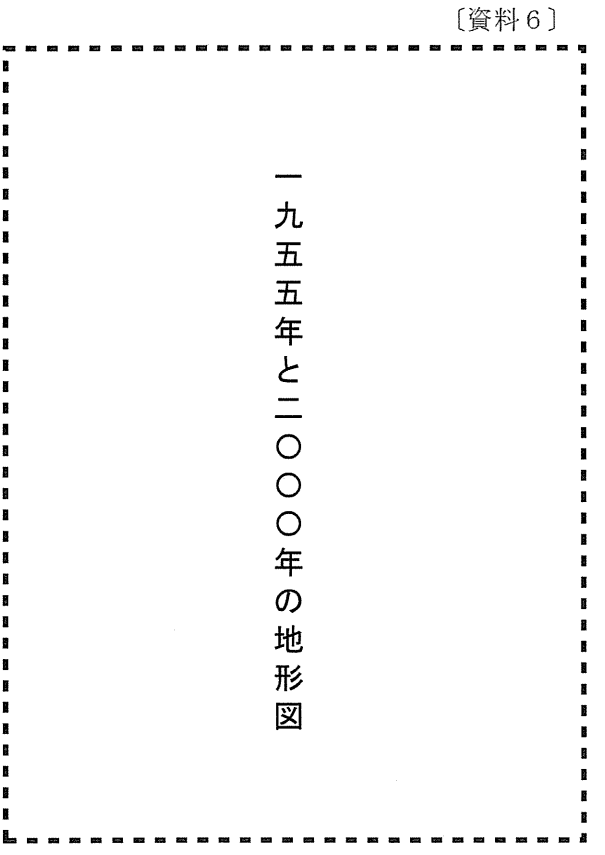
(2) 近年、地元の食材をその地域で消費しようとする取り組みが進められています。この取り組みを何といいますか。漢字四字で書きなさい。

(3) 資料5は、ある産地直売所の様子です。この産地直売所には、生産者の顔や名前などが示されています。その理由を「消費者」の語句を用いて説明しなさい。



(三) 私たちの暮らしをおびやかす自然災害の防止について、次の各問いに答えなさい。

(1) 資料6は、奈良県を流れる大和川とその周辺の同じ場所を示した地図です。この地図に見られる地域では、古くから洪水の被害を受けていたため、一九五九年から一九六四年にかけて、洪水を防止するための工事がおこなわれました。二つの地図を比べて、洪水を防止するためにどのような工事がおこなわれたか書きなさい。



(国土地理院 50,000分の1地形図より縮尺を変えて作成)

(2) 地震を想定して、あなたが校区の防災マップを作成するとしたら、どのような情報を示しますか。例文にならって解答らんにあうように、その情報と理由を書きなさい。ただし、書く情報と理由は例文以外のものとしなさい。

例文・私は、防災マップに **病院の場所** を示します。

その理由は、**救急車が来ることができない場合に、自分たちの力で行くことができる** と考えるからです。

次の文章を読み、各問いに答えなさい。

この部分については  
著作権により公表できません

マグロの写真

(松浦啓一『したたかな魚たち』による)

(注) 熱帯⇨赤道付近で平均気温が20度以上の地帯  
血合筋⇨魚類の背肉と腹肉の境にある赤黒い筋肉  
密度⇨ある一定の大きさに対する物質の詰まり具合  
浮力⇨浮き上がらせる力 揚力⇨進んでいるものを押し上げる力

- (一) 「通過」は似た意味の漢字を組み合わせた熟語です。次の熟語ア～オから、この熟語と同じように、似た意味の漢字を組み合わせた熟語を一つ選び、その記号を書きなさい。  
ア 平等    イ 年長    ウ 必要    エ 読書    オ 動静
- (二) ①「大変な生き方」について、次の各問いに答えなさい。

(1) 「大変な生き方」とはどのような生き方か、解答らんに合うように、上の文章から七字でぬき出して書きなさい。

(2) マグロやカツオはなぜ「大変な生き方」をする必要があると筆者は述べていますか。次の中から当てはまるものをすべて選び、その記号を書きなさい。

- ア 体温を上げて、速く泳ぐため。
- イ 広い海を泳ぎ回って、えさを得るため。
- ウ 酸素を取り入れ、眠気を吹き飛ばすため。
- エ 立派な体をつくり、敵から身を守るため。
- オ 密度が大きく重い体を、沈まないようにするため。

(三) ②「過酷な環境」とありますが、熱帯の沖合の海がマグロやカツオにとって厳しい環境だと筆者が述べるのはなぜですか。その理由を十五字以内で書きなさい。

(四) ③「止まれば倒れてしまう自転車のようなものだ。」について、次の各問いに答えなさい。

- (1) 何のどのような様子をたとえているか、具体的に説明しなさい。
- (2) 上の文章の内容から、マグロの胸ビレを次のように説明しました。  
③で使われているたとえの表現を用いて、( ) に当てはまる言葉を、上の文章中の言葉を使って書きなさい。

マグロの胸ビレは、揚力を発生させる( ) ( ) のものだ。

(五) 上の文章に関する次の( )内の会話文を読み、後の各問いに答えなさい。

陽一 マグロやカツオは、高速で泳ぎ回り、眠らないと聞いていたのですが、本当は眠るんですね。

先生 そうですね。筆者によるとマグロやカツオにとっては( ) ( ) ことが眠りなのですね。

陽一 僕たちの眠りとはずいぶんちがいますね。ところで、高速で泳ぐとありますが、どのくらいの速さなのでしょう。

先生 最新の研究で、マグロは時速7kmぐらいということがわかってきたそうですよ。さらに、どの方向にどのくらい移動するのか、水深何mまで潜るのかなど興味深いデータも得られています。

陽一 おもしろいですね。どうやって調べたのでしょうか。

先生 それは、生き物に小型ビデオカメラや加速度計、発信器などの機器を取り付けて、生き物の行動や生活のありさま、つまり生態を記録するという方法のようですよ。

陽一 生き物にそんな機器を取り付けられるのですか。

先生 そのようですね。技術の進歩によって、機器が小型で軽量になり、性能が良くなって、いろんな生き物にも取り付けられるようになったそうですよ。

(1) 右の会話文の( )に当てはまる言葉を、上の文章中からぬき出して書きなさい。

(2) 線部「小型ビデオカメラや加速度計、発信器などの機器」とありますが、あなたならどんな生き物に、どんな機器を取り付けて調査したいですか。また、その生き物についてどんなことを調べ、それをどのように活用したいですか。次の1、2の条件に従って作文しなさい。

条件1 原稿用紙の使い方に従って、一六〇字から二〇〇字以内で、二段落構成で書きなさい。ただし、題、自分の名前は書かないこと。

条件2 第一段落には、どんな生き物にどんな機器を取り付けるのかを書き、第二段落には、取り上げた生き物についてどんなことを調べるかを具体的に書き、それをどのように活用したいかを書きなさい。